

attention!!

防雨形抜止コンセントはEV自動車の充電用途にはお使いいただけません。

防雨形抜止接地ダブルコンセント

2極接地極付

EA940CG-7A
JW-B-9G9GE

15A / 125V

■ 適合プラグ組み合わせ



アースターミナル付防雨形抜止コンセント

抜止1口

EA940CG-5
JW-B-9E

15A / 125V



抜止3口

EA940CG-6
JW-B-999E

15A / 125V



防雨形抜止コンセント

■ 特長

- 露出・埋込兼用
- プラグが差し込みやすい半透明カバー付
- 抜止形コンセントで雨の飛沫・ホコリなどの侵入を防止
- 絶縁取付枠の採用で、金属壁にも取付可

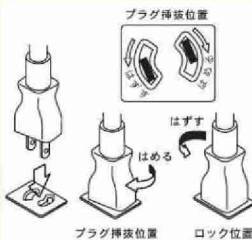
■ 施工上のご注意

- 器具は必ず地上30cm以上のところに取付けてください。(内線規程3202-2節)
- 取付面はできるだけ凹凸の少ないように仕上げ、防水効果を高めてください。
- 絶縁取付枠が変形しないようにボックスねじを締め付けてください。
- 中安置取付の場合の開口寸法は、55×95mmです。

抜止コンセント(Ⓚ) (Ⓛ) 使用上のご注意

抜止コンセントの刃受けを損傷させる場合があります。感電や接触不良の原因となりますのでご注意ください。

- 1 開閉(プラグ挿抜)の頻度が多い場所には使用しないでください。
- 2 極性付プラグは使用できません。
- 3 プラグはロック位置までしっかり回して使用してください。また、プラグを抜く時は、必ずプラグを持ち左に回して(ロック解除)からまっすぐに引き抜いてください。
- 4 抜止コンセントにプラグをロックした状態で、プラグを引き抜かないでください。また、いちじるしく外れた位置でプラグを抜き差ししないでください。
- 5 プラグの抜き差しやロックが弱くなった抜止コンセントは使用しないでください。また、破損したり、刃の曲ったプラグは使用しないでください。
- 6 プラグは、中途半端に差し込んだ状態で使用しないでください。



- 抜止コンセントの「使用上のご注意」をよく読み、ご使用願います。

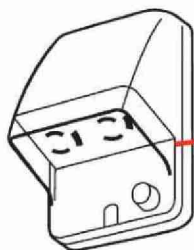
- 大容量電流並びに毎日繰り返し抜き差しする必要があるEV自動車の充電用途にはご使用になれません。

- EV自動車の充電には「EV専用回路並びにEV専用コンセント」の設置を推奨いたします。



注意

防雨形抜止コンセントは EV充電に常用しないで下さい



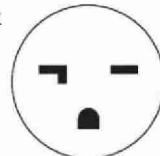
防雨形コンセント

電気自動車の充電



抜止形コンセントの極配置 (JIS C 8303 付図A-17)

電気自動車の充電



EV充電用コンセントの極配置 (日本配線器具工業会規格 JWDS-0033)

上図左に示す防雨形コンセントは、主として屋外設置される庭園灯・看板灯や、屋外で一時使用される電動工具への給電等にお使い頂くため、プラグ嵌合面を下向きに設け、プラグが不意に脱落しないよう、上図中央に示す抜止形の極配置を採用しています。一般的な平刃形のコンセントは、連続負荷開閉5,000回の性能を有していますが、抜止形コンセントの試験規格は連続100回 (JIS C8303に拠る) であり、毎日繰り返し挿抜する必要のあるEV (電気自動車・プラグインハイブリッド自動車) の充電用途にはお使い頂けません。

耐久限度を超え刃受けの開いた抜止コンセントで、EVのような大容量負荷の使用を続けると、大電流通電時の温度上昇が著しくなり、プラグ・コンセントの熱損や、発煙・発火に至るおそれがあります。

EVの充電には、JWDS-0033「EV充電用コンセント・差込プラグ」に適合したコンセント【JW-B-E3202】をお使い下さい。